伯和西爾時報
社長兼主筆 清水亀
電話 〇七四六七
Director M. Sameshima
購讀料 一ヶ年 六圓 半ヶ年 三圓
郵送料 一ヶ年 一圓 半ヶ年 五十錢

ボイル湖附近の空中戰

果敢！我一機敵陣に着陸 群る敵に短銃を以て應戰

白熱化した大和魂の發露

至妙戰闘技術と攻擊精神

花一朝空軍の夢

外蒙ソ聯空軍の實力壞滅に瀕す

【〇〇四日同盟】藤田大尉の指揮する〇〇機は去る二日午後五時頃ボイル湖とソルスタイン河中間點の上空に於いて、四十機の蘇聯空軍部隊と遭遇し壯烈な空中戰を展開したが此の際藤田大尉機は敵陣に着陸し群る外蒙蘇聯軍に拳銃を以つて應戰し、蘇聯軍のオートバイを奪取し滿洲國領に遁れんと企てた、此れを機上より認めた棚田曹長は隊長を敵に渡してなるものかと、群る蘇聯兵を掃射しつゝ敵陣の眞只中に着陸し敵と奮戰中の藤田大尉を愛機に收容し、度膽を拔かれた外蒙蘇聯軍を尻目に悠々離陸し午後六時四十分基地に無事歸還した、棚田曹長のこの豪膽な隊長救出は〇〇基地全將兵の賞讃の的となつてゐる

【〇〇基地五日同盟】四日薄暮所に展開された痛快極まる大小空中戰の綜合戰果として敵機撃墜數六十八機を算したことは、去る六月二十三日の大空中戰以來の大戰果である、此の日外もうソ聯空軍はホロンバイル平原の各所に集結して再建空軍の偉容を示さんとしたのであつたが、我皇軍諸勇士の神技に近い戰闘技術と烈々たる攻擊精神の前には一たまりもなく切角の再建空軍の企圖も一朝の夢と化したのである、六月廿三日の空中戰が撃墜を決した極端相撲の絢爛さを持つた戰ひであるとすれば四日ホロンバイル大草原一帯に繰擴げられた大小空中戰は單取り相撲の痛快極まる一戰であつた、敵地に不時着して藤田大尉を救ひ出した棚田曹長の豪膽さ、愛機の故障により他機に乘り換つて再出動、敵機に止めを刺した元村大尉の武者振り、此の日の我勇士達の働きは正に壯絶極まるものであつた、六十八機撃墜に對して我方の損害は負傷三名のみだ、ソ聯機が如何に放言しようと、彼我の實力はもう決定してしまつたと謂ふべきである

【〇〇五日同盟】バルシヤガル、ノロ兩高地及び其のふ近にある殲滅的な敵の陣地に同つて三日未明より開始された地上部隊の一齊進擊は、同日中に完全な包圍態勢にまで進展し四日大擧出動した陸の荒鷲部隊の活躍ゝ呼應して、立體的せん滅戰に入り、次々と敵據點を奪取して五日早朝占領陣地に翻る日章旗を仰いで友軍將士の意氣軒昂、目下ふ近の殘敵掃蕩中である

バルシヤガル兩高地ノ日章旗翻る

【新京五日同盟】地上部隊の繼續外蒙ソ聯軍せんめつ戰に呼應して活躍しつゝある我空軍精鋭機は、四日各所に敵空軍を邀撃々破し、我荒鷲の威力を遺憾なく發揮したが、殊にボイルノール東方四十キロ附近上空に於ては九十機の敵大編隊群と交戰、內五十餘機を撃墜し、他を外蒙領に敗走せしめて續々たる戰果を收めた、御園東軍司令部は五日午前十一時、昨四日の空中戰に於る敵撃墜機を左の如く發表した

昨四日我空部隊は戰場上空に於て終日敵機と空中戰を交へ左の如く、それを撃墜全機無事歸還せり、我損害輕微にして負傷三名出せるのみ、撃墜の確實なるものE十六型十機、E十五型一機、SB機七機、計五十三機、撃墜殲滅確實なるものE十六型九機SB型十機、計十五機、尙昨四日の空中戰により、此れまでの撃墜ソ聯機總數は實に三百六十五機と云ふ莫大な數字に達しこれを空中戰鬪の開始された五月廿日以降七月四日までの平均撃墜數は一日平均八機と云ふ赫々たる戰果である

撃墜ソ聯機一日八機 合計三百六十五の大戰果

◇……關東軍司令部發表

米國が武裝する理由 躍る英の算盤外交

魔術に醉ふ米大使

平常においては英米兩國には少からぬ猜疑と競爭が介在してゐる、米國は英國が氣取りやで兄貴ぶつてゐるといふ、英國は米國を舊樣の强い成上り者として見下してゐる、米國人は率直的で感情的だ英國人は打ち解けず打算的であるため佛國人もこれを嫌つて英國を"酒屋主の國家"とよぶのを常としたほどである、英國の外交はロンドンの曲りくねつた道のようにひねくれてゐる、米國の外交はニューヨークの道路のごとく眞直ぐで明快である、英國の"否"は往々"然り"を意味し米國の"然り"は滅多に"否"を意味することがない、これをもつと婉曲にいふならば、英國は現實的であり、米國は感情的である、自然兩國ほどつた合はぬ、しかしながら、時に臨み微慢なことを忘れかつ怨して英國と協力し、世界大戰の際におけるがごとくかゝる協力が大抵英國を益して米國に犧牲を强ひることをも無視してしまふ、米國は英國人とは、米國のある階級の人々をひきつける一種の魅力を持つてゐる、幾多の米國人は英國皇帝の前にひざまづくことや"英國紳士"の仲間に入れて貰ふことを大きな名譽と心得てゐる、世界大戰の折、米國參戰の直前に、ウイルソン大統領は米國の駐英大使ウォーター・ペイジ氏が米國びいきより英國びいきになつたといつてしばゝ苦情を述べたものだ、ペイジ氏は時の英國外相エドワード・グレー氏の個人的引力に魅惑され自分が米國の代表であつて英國外務省の代辯者ではないといふことを忘れてしまつた、米國の現在駐英大使ジョゼフ・ケネディ氏は優秀な實業家であるが、彼とて上層の英國人にへつらはれ魅惑された形跡がある、ケネディ氏は貧乏なアイルランド移民を祖父とし、ウオール街の投機で少からぬ財産を作つた成金である、今彼は肥しいようなロンドンの社交界に飛び込んだのだ、英國皇帝はケネディ一家に特別目をかけられるしケネディ氏は英國外務省にわが家の如く自由に出入してゐる、ダウニング街十番地（英國首相官邸）はいつでも彼を喜んで迎へる、彼の息子や娘達はウインザー宮テニス・コートの自由使用を許されてゐる、彼とても人間である、尊重になつても不思議ではない

ケネディ大使はロンドン着任後間もなく米國人が自國の防衛以外には戰爭をしないだらうと斷定することは間違ひであると公言した。この言葉は明らかに英國人をあつかつたものである、英國の"言葉"は往々"然り"を意味し米國の"然り"は滅多に"否"を意味することがない、これをもつと婉曲にいふならば、英國は現實的であり、米國は感情的である、自然兩國ほどつた合はぬ、しかしながら、時に臨み微慢なことを忘れかつ怨して英國と協力し、世界大戰の際におけるがごとくかゝる協力が大抵英國を益して米國に犧牲を强ひることをも無視してしまふ、米國は英國人とは、米國のある階級の人々をひきつける一種の魅力を持つてゐる、幾多の米國人は英國皇帝の前にひざまづくことや"英國紳士"の仲間に入れて貰ふことを大きな名譽と心得てゐる、世界大戰の折、米國參戰の直前に、ウイルソン大統領は米國の駐英大使ウォーター・ペイジ氏が米國びいきより英國びいきになつたといつてしばゝ苦情を述べたものだ、ペイジ氏は時の英國外相エドワード・グレー氏の個人的引力に魅惑され自分が米國の代表であつて英國外務省の代辯者ではないといふことを忘れてしまつた、米國の現在駐英大使ジョゼフ・ケネディ氏は優秀な實業家であるが、彼とて上層の英國人にへつらはれ魅惑された形跡がある、

ケネディ氏は貧乏なアイルランド移民を祖父とし、ウオール街の投機で少からぬ財産を作つた成金である、今彼は肥しいようなロンドンの社交界に飛び込んだのだ、英國皇帝はケネディ一家に特別目をかけられるしケネディ氏は英國外務省にわが家の如く自由に出入してゐる、ダウニング街十番地（英國首相官邸）はいつでも彼を喜んで迎へる、彼の息子や娘達はウインザー宮テニス・コートの自由使用を許されてゐる、彼とても人間である、尊重になつても不思議ではない

ケネディ大使はロンドン着任後間もなく米國人が自國の防衛以外には戰爭をしないだらうと斷定することは間違ひであると公言した。この言葉は明らかに英國人をあつかつたものである、英國の"言葉"は往々"然り"を意味し米國の"然り"は滅多に"否"を意味することがない、これをもつと婉曲にいふならば、英國は現實的であり、米國は感情的である、自然兩國ほどつた合はぬ、しかしながら、時に臨み微慢なことを忘れかつ怨して英國と協力し、世界大戰の際におけるがごとくかゝる協力が大抵英國を益して米國に犧牲を强ひることをも無視してしまふ、米國は英國人とは、米國のある階級の人々をひきつける一種の魅力を持つてゐる、幾多の米國人は英國皇帝の前にひざまづくことや"英國紳士"の仲間に入れて貰ふことを大きな名譽と心得てゐる、世界大戰の折、米國參戰の直前に、ウイルソン大統領は米國の駐英大使ウォーター・ペイジ氏が米國びいきより英國びいきになつたといつてしばゝ苦情を述べたものだ、ペイジ氏は時の英國外相エドワード・グレー氏の個人的引力に魅惑され自分が米國の代表であつて英國外務省の代辯者ではないといふことを忘れてしまつた、米國の現在駐英大使ジョゼフ・ケネディ氏は優秀な實業家であるが、彼とて上層の英國人にへつらはれ魅惑された形跡がある、

時評

外蒙軍の正體

◇……外蒙古はソ聯のアジアにおける前進據點であり外蒙赤軍はソ聯赤軍の援助の下に寶寶城ウランバートル（庫倫）を攻略し同年十一月ソ聯は支那の宗主權を否認して蒙古の獨立を承認した、これを契機として外蒙赤軍は一般モウコ人からの義兵制を施行し、多數指揮將校をソ聯から招聘し、またソ聯へ幹部將校を派遣して教育を受けさせるは無論のこと、戰車、飛行機、大砲など各種兵器もすべてソ聯に仰ぐなど一切をあげてソ聯そのまゝの軍隊を建設した

◇……兵士は滿十九歲から廿五歲までの壯丁から成り平時服役年限は騎兵、砲兵、戰車兵、工兵二年、機械化兵、輜重兵、通信兵一年で軍隊將校兵を根幹とする二個軍團一万五千の兵力を有してゐたが、最近では三個軍團二万餘に殖えてゐる、兵力の重點も軍團前の首都ウランバートルおよび東部國境に近いバイントウメンのほかにウデ（張家口—ウランバートル間）とダランゲンゴール（ウランバートル—蘭州間）が加はつた

◇……機械化部隊は戰車、裝甲自動車、トラック等合せて三百台、飛行機も百餘台に急增した、蒙軍は全部ソ聯人から組織されてゐる、かうした外モウ赤軍のほかに軍團參謀新にソ聯赤軍の狙擊師團一、騎兵師團一、機械化旅團三および蒙軍が外モウ軍に加はりその第一線に出たので外モウ軍は名實ともにソ聯赤軍の出店といつていゝ訳だ

◇……一昨年來ソ聯の壓迫と滿洲におびえて外モウ軍に反ソ鍛日の烽火があがつた滿洲國興安北省へ脫出して來た外モウ赤軍第二軍團第六師團官傳班長ビンバー騎兵大尉（二六）の談話にもその一斑がうかがはれる、即ち

一昨年來ソ聯の滿洲によつて軍殺されたものはゲンドル首相、ゼミット陸相、マルヂ參謀總長、ダンバー將軍ら外モウの軍、政最高主腦部をはじめ幹部將校、官吏ら五百餘名にのぼり、醫師、ラマ僧などの投獄されたものの數を知らず、外モウ古獨立の露四個師團が暴動を起した事實もあり、外モウ赤軍內における反ソ氣分は數ふべからざるものがある

最近の例ではダシニマ（一九）およびワンチュン（二一）の兩將校が間諜のノモンハンおよびホンボロホルスタイの國境を越えて滿洲國領に脫出して來たほか日章旗と滿洲國旗翻る王道樂土を望んで越境して來るモウ古兵は跡をたゝない、最近國境における外モウ軍の不穩な震動はかうした外モウ軍の內部矛盾の發露とも取れるが、これによつて外モウ軍の危機が防ぎ得るかどうかは疑問である

三菱商事五千万圓に增資

【東京五日同盟】三菱商事では今回資本金五千萬円に增資することになり今月末臨時株主總會を開き正式決定する

我荒鷲敵戰車と砲兵陣地に巨彈の雨

【〇〇基地五日同盟】我空軍は四日午前中に進出せる敵重戰車隊に襲撃を加へ午後七時半と九時半の二回に亘り、爆撃數は五十四機に上り我荒鷲軍は赫々たる戰果に意氣軒昂たり悠々〇〇基地に歸還した

國境待機の我荒鷲群を確保す

嚴然制空權を

【新京四日同盟】外蒙ソ聯空軍は去る二十七日拂曉ボイル湖上空の空中戰に於いて我荒鷲部隊の撃墜に二百六十五機を失ひ我方面の不法蹂躪は完全に封鎖されたの感があつたが、ソ聯側は其後チタ方面より機材、パイロット地上勤務員等の補充をなし七月に入るや再び國境上空に其機影を現はし四日には三十機の編隊を以て大擧我空軍に挑戰し來つたので我空軍は奮勢を以て完全に此大擧撃墜を決した極端相撲の絢爛さを持つた戰ひであるとすれば四日ホロンバイル大草原一帯に繰擴げられた大小空中戰は單取り相撲の痛快極まる一戰であつた、敵地に不時着して藤田大尉を救ひ出した棚田曹長の豪膽さ、愛機の故障により他機に乘り換つて再出動、敵機に止めを刺した元村大尉の武者振り、此の日の我勇士達の働きは正に壯絶極まるものであつた、六十八機撃墜に對して我方の損害は負傷三名のみだ、ソ聯機が如何に放言しようと、彼我の實力はもう決定してしまつたと謂ふべきである

片つ端から紅蓮の焰引き射落された敵機五十四

四日ボイル湖上空々中戰々果

【〇〇基地四日同盟】四日午後六時半頃敵六十機の大編隊群がボイル湖上空を通過東方向け襲撃內に飛翔中の旨哨戒中の我〇〇基地より通報があつたので、手具脛引いて待機し我百數十機入り交つて壯烈雷鳴に絕する大空中戰を數十分に亘り展開したが息をもつかせぬ我荒鷲軍の正確無比な猛撃にさしも多勢を頼む敵も片つ端から紅蓮の焰を引いて射落されバラ〜となつて外蒙內へ深く遁走した敵機撃墜數は五十四機に上り我荒鷲軍は赫々たる戰果に意氣軒昂たり悠々〇〇基地に歸還した

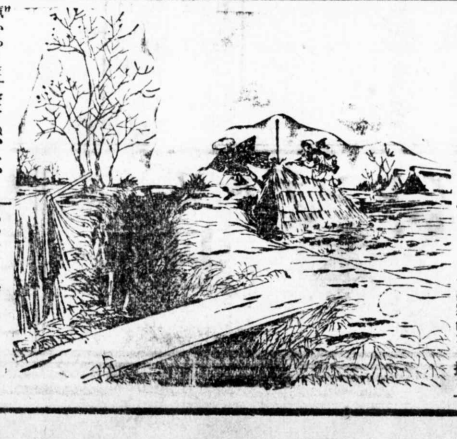
携帶地雷を下げて敵戰車に飛びつく

我勇士

某特務機關長のハルハ河畔戰闘觀戰談

【〇〇五日同盟】バルシヤガル、ノロ兩高地を中心にハルハ河畔に展開された壯烈な大戰を詳かに觀戰した某特務機關長は五日午前左の如く語つた

越境した外モウソ聯軍は全く軍の包圍圈內にあつ縮されバルシヤガル、ノロ兩高地の敵はせん滅の運命に陷つてゐる、我方は少しも焦らずじり押しに攻立てるところだ、正面の敵は大部分ソ聯の機械化部隊であるが、敵の戰車は我が砲火の餌で彈丸命中の度毎に、火をふいて燃え上る樣は實に壯觀であつてそんなのが僕の見た所でも六、七十はあつた、それに撃墜されて黑煙をはく敵機等の燒ける煙などで、遠くから見るとまるで工場地帶の樣だ、眼に潤生又は歯噛されて敵の戰車、裝甲自動車等は約百八十九臺に達すると聞いたが、全部合すれば莫大な數に上ると思ふ、地上部隊の攻擊は實際物凄い程である戰車に對しどん〜內彈でぶつかつてゐる、携帶地雷其の他を下げて戰車に飛びついて行くんだから、敵は全く震置なしと云つた形で我が〇〇砲の威力と歩兵の捨身戰法には、全くソれんの機械化部隊も手も足も出ない有樣だ攻擊開始の直後には、敵機も相當現はれ、對地射撃やはく撃をやつたが、事實効果が上つてゐない殊に我戰闘機を見ると一目散に遁走し僕の見た處だけでも、〇〇砲のため四機も落とされてゐる、昨日は敵の重爆く撃機二十機許り〇〇基地近くにやつて來て、暴彈を落としたがあれで訓練を受けてゐるのかと云はれる位の盲爆で全く話にならぬ、其のくせせ逃足の早いのは驚くばかりである、今度の敵主力はソ聯の機械化部隊であるが、これを捕捉せん滅するのが日蘭軍の朝目だけに、敵の抵抗も中々頑强だ、然し作戰は豫定通り進行しており、こゝ二三日中には初期の戰果を擧げる事と思ふ、第一線將士の奮闘は見るも涙ぐましい程で日中四十度に上る暑さの臭い息に蒸し返つて水もなく燃も敵を包圍せん滅するため盛んに移動するので、將兵は相當疲れてゐるのだが何をッと〇〇砲見の志氣は愈々旺盛で最後の止どめを刺すべく奮闘中である



時雨八荒

（百二十六）

道中變化（二）

（滿洲國上映上題）

日岐 武 脚色 田邊昇吉

峠造が怒鳴ると、

「ひ、ひ、ひ……」

と、亂杭歯をむき出して、女乞食は無氣味な笑ひ方をするのだ。

「ちよッ、失やがらねえと、叩きのめすぞ！ 黃ッ乞食め！」

「ひ、ひ、ひ……失せやがれつて、おつしやりますだが、化物ぢやあるまいし、さう安直に消えたり失せたり出來ますかいな……」

「ふン、驚撃きやがる」

手前の面を見るがいゝ、化物そつくりぢやねえか、いやさ化物だつて、當世の奴は色つぽく出來てらアね、手前の面は化物の方で逃げちまアね」

「當世の化物は色ッぽいだアね、こりやえゝことやいたもんや、化物にも、色氣憧れ氣かありますだアね、ひ、……」

「あッ、臭せえ！ 臭せえ！ 臭せえ！」

たうとう、峠造の方で、數歩も先へ逃だしてしまつた。

「ひ、ひ、ひ……」

女乞食は、うしろの方で笑つてゐる。

きのふも一日中、付き纏は峠造だつた。

「且那アは、えゝ男だあな。おらの昔の色にそつくりや、あの頃を思ひだすと、體中がそく〜して來るだアね、ねえ且那アア、おらがおねげえがあるだよ、ねえ且那アア、おらの色男になつておくんなせえな、ひ、ひ、ひ……」

（ちよッ、笑はせやがる。女乞食に惚れられるなんて、今度の仕事はいよ！ どちかも知れねえ）

峠造は、腹の中で、せゝら笑つた。

「ねえ、且那アア、おらの色になつておくんなせえよ」

「うるさい！ 間違々々しやがると、叩つ殺てやるぞ！」

「ひ、ひ、ひ……色男に叩つ殺されるなら、おらは本望だんね」

組手にしてゐると、きりがないので、峠造は捜しながら先へ急いだ。

すると、女乞食も、負ずに追つてくるのだ。

「且那アア」

と、また近づいて來て、

「且那アは、何をおッ捜してゐなさるだアな、おらも、手つだつて、やるべえよ、なア」

「峠造なんていらねえだよ」

且那アは、おらの色だで、ただで、捜してやるべえよ、いつてえ、どんなもんをおッ捜してゐなさるだアね、おしへておくんろ……」

「……」

「感いこたア申ましねえだよ何をおッ捜してゐなさるだアかおらにおしへてくださりやおらは、一生懸命おッ捜してめつけてあげるだアね」

「……」

「ねえ、且那アア、何をおッ探してゐるだアね」

あまりに、しつこいので、銭でも投て追ひ拂はうと氣がついた峠造、懷へ手を入れようとした時、

「あ」

思はず、口の中で叫んだ。遂に發見したのである。見覺えのある、紫色の帛紗包みが、足もとの草叢の中に落ちてゐたのだ。

峠造は、背後に近づいてくる乞じきに見られるとうさいと思つて、手早く拾ひあげると、ついとふところ深くしまひ込んで足早に街道へ出てしまつた。

「あッ、且那アア、それはおらのものだんね返して、おくんろ……」

女乞じきは、目ざとくも、それを見てしまつたのであらう。

「泥棒だよ！ 泥棒だよ！」

女乞じきは、急にわめき立てた。

社說

世界再建の大事變

一

獨逸のダンチヒと返還問題で獨逸と波蘭の間が危險狀態に陥し、今にも砲火交ゆるの觀がある。一體獨波は五年以來不侵略條約國として親善關係を結んでゐたのに、どうして此のやうに急に惡化するに至つたかと云ふに、之は本年四月二十八日にヒットラー總統が議會で大演說を行つた中に「ダンチヒ自由市の返還と、ダンチヒ通過する鐵道と自動車路の敷設とを要求し、その代償として向後二十五ケ年間波蘭國境を保證する案を提出したが、ワルソー政府は之を拒否したから、一九三四年の獨波不侵略條約は廢棄するに決した」と述べたことにある。

二

尤も波蘭が獨逸を信じ獨逸に依存するから、ドイツも敢てポーランドを可愛がらぬことも無いのであるが、最近のポーランドは極端にドイツを怖れ、英佛に銀しんで獨逸の東漸を抑へんとする傾向が現れ出したから茲に問題が起らざるを得なくなつたのだ。それにドイツに云はすれば、ダンチヒと云ひダンチヒ通過と云ひ、大戰前までは獨逸の領分であつたのだから、今日獨逸が勢力恢復の大獨逸となつた際それを返還要求するは當然な事だと言ふのであるから、ドイツとポーランドとほどの道一ト揉め揉めねば收まりが着かなくなつたのだ。

三

殊に重大な問題は、東にソ聯あり西に英佛の在るあつて獨逸の太るを抑壓せんとするのに波蘭が利用せんとし、波蘭亦利用せられ、自國の獨立を安固たらしめんとするのであるから、ドイツの出方次第では歐洲再大戰とならぬとも限らぬので、各國共に非常な緊張振りを現してゐる。それにヒットラー總統は本月上旬にダンチヒ入りを決行すると云はれてゐるから、若しこれが實現する事ともなれば、曩のズデーテンの場合と趣きを異にし如何なる問題が突發するやも知れずとし、歐洲の天地は益々人心惶々たる狀態である。

四

併し實を云ふと、獨逸も戰爭は成るべく避けたいと思つてゐるし、同盟國伊太利も東歐で獨逸に戰爭を行つて疲れて貰ひたくないと考へるし、英佛は飽迄戰爭を避けて極端に恐れてゐるから、先づ大概は大丈夫だとは思ふし、若し獨逸が突し合つても局地衝突程度で他から調停が入り、大事に到らずして收拾が着くとも思はれるが、兎に角歐洲の天地は天候險惡、何時重大問題が表面化するか、一觸も氣がゆるせないと云ふ有樣なのだ。

五

それに東亞の天地も天津租界問題を繼つて日英が抗爭醒と云ふ狀態であるが、英も今度は例の煽被り を脱して眞の素面で闘爭し出したから日本も相當手應へがあるだらう。どうで今度のやうな大事變では、事實の敵たる英國と二度や三度は火の出るやうな抗爭の免れないのが、日本としても覺悟の前であるが故、此の際英を して東亞の新事態を認識せしめる爲め、寧ろ英の援蔣政策を退け、日本の東亞新秩序建設の大義に屈服せしむべく、日本選難すべきである。時は今なり、天は正しき者を助くるため洋の東西に同時に事變を起さしむる處に深き意味あるを吾等は覺らねばならないのだ。

ノモンハン事件に關し駐伯帝國大使館武官室發表（第四號）

一、關東軍は日蘇協同防衛の見地に基き「ノモンハン」附近「ハルハ」河を越境せる蘇蒙軍に對し徹底的打擊を與へ之を膺懲せんとし服部參謀陸軍大佐の精銳を以て蘇蒙軍に對し七月二日以來攻擊中にして該地附近に在る蘇蒙軍の地上兵力は戰車、裝甲自動車の大部隊、蘇軍歩兵少くとも一聯隊、外蒙騎兵少くとも一部隊を基幹とし之に强大なる飛行隊を協力せしめあるものにして其他地上部隊は既に「ハルハ」河を渡河し滿洲國內に堅固なる陣地を構築しあり

二、關東軍は既に蘇軍飛行機に對し劣勢兵力を以て優勢なる敵と關々空中戰闘を爲し敵の素面で闘爭し出したから日本も相當手應へがあるだらう。どうで今度のやうな大事變では、事實の敵たる英國と二度や三度は火の出るやうな

七月二日以來攻擊中にして該地附近に在る蘇蒙軍の地上兵力は戰車、裝甲自動車の大部隊、蘇軍歩兵少くとも一聯隊、外蒙騎兵少くとも一部隊を基幹とし之に强大なる飛行隊を協力せしめあるものにして其他地上部隊は既に「ハルハ」河を渡河し滿洲國內に堅固なる陣地を構築しあり

二、七月三日

小松原部隊の攻擊は有利に進展し「ハルハ」河右岸に進入せる敵の退路を完全に遮斷し少くとも敵の戰車、裝甲自動車軍百四十輛に徹底的打擊を與へ其百を完全に破壞せり、安岡部隊は約百輛を有する敵戰車部隊を追撃しつゝあり

此の日我飛行隊は敵「SB」三型機四機「LZ」型機一機「E」十六型機一機「E」十八型機六機合計十機を撃墜せり我飛行隊は此の日主として我地上部隊の攻擊に協力（即ち對地戰闘に從ふ）せしが敵地上部隊の射擊に依り六機を喪失せり

七月四日

小松原及安岡部隊の敵地上部隊に對する攻擊は有利に進展しつゝあるも詳細不明なり（武官室發表五日正午迄に情況未だ到着せず）

此の日空中戰闘に於て敵飛行機六十八機（但内十數機は稍不確實のものを含む）を撃墜せり我飛行機には何等の損害なし

「附言」

茲に蘇軍の極東兵力に關し若干の說明を加ふ、蘇聯は從來對日本戰備に重點を置き遂に極東兵力を增加しつゝあるは既に承知せられある處なるが、現在極東に有する飛行機數は約二千五百台、又戰車、裝甲自動車數は約一千八百台に達しあり今日「ノモンハン」附近の戰闘に於て既に多大の損害を蒙りあるに拘らず、尙ほ多數の飛行機を日々使用しある事及、我地上部隊の敵は主として戰車、裝甲自動車部隊なる事も之によりて自から明白となるが、我方が幾何の飛行機及戰車、裝甲自動車を有するや發表し能はざるも其數の著しく劣勢にして殆ど戰力比較の問題にあらざる事は各位も判斷爲し得る所なりと信ず、然れども我忠勇無二の精銳は國家の興へたる兵器數を以て必勝を得べく日夜訓練に訓れんを軍ね殊に傳來の大和魂を十二分に發揮し數の不足を質に依り補ひ東亞新建設の聖業の理想貫徹に又宇通ず献身殉國の大義に徴して邁進しつゝあり、斯くして天祐を保有せる皇軍は常に赫々たる戰捷を獲得しつゝある事に想到せば各自大いに敢闘ひけらるゝ所ありと信ず

先づ健康全國民心身鍛錬計畫

厚生文部兩省の肝煎りで實行要目決定

【東京五日同盟】銃後國民を强靭な心身に鍛錬する爲厚生文部兩省の國民心身鍛錬運動は來月一日から廿日迄全國一齊に實施され、今年は特に公私の体育運動施設を出來るだけ解放して各地職業別、年齢別、男女別等に應じ適切な鍛錬計畫を樹て効果を擧げることになつたが、厚生省では全國共通の實行要目として左の五項を發表した

一、体操と早起會の奬勵

二、徒歩通勤、遠足、登山、行軍の奬勵

三、武道の土用稽古實施、乘馬の奬勵

四、集團的勤勞奉仕、作業の奬勵

五、相撲、水泳の普及奬勵

吉住中將歸還

聖上御嘉賞酒餐を賜ふ

【東京五日同盟】中支各戰線に轉戰四日帝都に歸還した吉住良輔中將は楠山秀吉大佐、藤野孫平少佐等を從へ五日午前十時四十分嘗れの參内をなし同十一時表御所に於て天皇陛下に拜謁仰せ附けられた畏くも陛下には優渥なる御嘉賞の御言葉を賜り正午には將軍以下一同に對し南溜りの間に於いて酒饌を下賜され、一同光榮に感激感激して午後一時頃宮中を退下した、御此の日吉住中將に對しては御紋附き銀花瓶一個を下賜、厚くその勞を慰はれた

日獨軍醫交歡

獨逸からヒットラー彫像我方より楠公の兜を贈る

【東京五日同盟】獨逸ドイツの軍醫廳長ワルドマン大將から前陸軍省醫務局長で軍醫團長であつた小泉親彦軍醫中將の許へ日獨醫學提携の絆として獨逸總統の巨像が贈られ五日午迄の軍醫學校でその傳達式が行はれた、像は青銅製でヒトラー總統の横顔を浮彫りにしてゐるが、これは昨年春我國に派遣され、牛込の陸軍々醫學校や大阪の戰線で我が軍醫團と軍事醫學會議の交歡を行ひ、我國の軍人精神と卓拔な醫學の進歩に多大の感銘を殘して歸朝した、ケーファ軍醫中將以下五名の獨邦軍醫團が御禮心を兼ね醫學の提携を通じて防共强化の線に邁進したいと謂ふ意味が籠められたものである、小泉中將も獨邦軍醫團の志に非常に感激、ワルドマン大將に楠公の兜の模型を贈ることになつた

樞密院本會議

【東京五日同盟】五日の樞密院定例本會議は天皇陛下の臨御の下午前十時より東溜の間に於て開會、樞府側より近衛、原正副議長を始め各顧問官村上書記官長、政府側より平沼首相以下閣僚、黑崎法制局長官出席、イラン國駐在ブルガリヤ帝國に帝國公使館設置に關する件を諮詢と石井審査委員長より審査報告あつて委員會決定通り政府案を可決し天皇陛下入御あらせられ同十時四十分散會した

魯南蘇北肅清戰魚西へ移行

後方攪亂策動完封近し

【北京五日同盟】六月上旬から開始された魯南作戰に隨所に敵を包圍せん滅多大の戰果を收めたが一方蘇北地方でも漣水及び淮陰方面に於て敗敵の蠢動を逐次撃破して、今や揚子江戰の重點は魯西に移り津浦線西方の爲合地區に戰果を展開しつゝある、蘇北方面に蟠居する敵は陽穀附近に孤壽山の指揮する遊擊隊約一千朝城附近に王金詳隊約二千、樓縣附近に韓王河の二十四師樓縣及魯殷省二十七師隊、東西南方に遊擊隊の千百グループ城北方及び西北方には柳子明の指揮する第八路軍一千、グループ城南方には第八路軍及び其の他の師團約六百等合計約一万の殘敵が堅固なちん地を構築してゐるが、我が綿密な作戰は急速に進展を示しつゝあるので同地區の肅清も近く終了するものと見られる

コロンス問題

英米佛回答遲る

【廣門五日同盟】コロンス租界問題については我が廿九日附け公文書による解決督促申入れに對し英米佛各國領事共微して調査しつゝあり、斯くして天祐を保有せる皇軍は常に赫々たる戰捷を獲得しつゝある事に想到せば各自大いに敢闘ひけらるゝ所ありと信ず

工部局の正體!!

まさに英國の出店

上海租界問題愈よ微妙

上海の租界の動きはコロンス問題や、獨伊軍事同盟成立などの影響をうけて微妙な空氣に包まれ明暗二相の中に張切つた緊張振りを見せて推移してゐる、租界當局も我方も無用の混亂はさけたいと考へてゐる、具體的な綱和方法が講ぜられて抗日紙の停刊もその一つであり、驚嘆（青天白日旗）掲揚禁止もその一つである、またフランス租界工部局のロシヤ人部隊の新設、義勇兵召集などといふ戰時氣分さへ表面化して來て一般の空氣は平和手段では解決できないのではないかと思はせるようになつて來た

言論取締

五月十九日突如文藝報、同夜報、讀報、中美日報、大美報の四社五紙が停刊處分に附された、いづれも事變勃發後に生れた純成抗日紙で日本軍が上海占領後、我方が支那排日言論機關の彈壓のため設置した機關の一社の營業登記取消を受けたところ、名目をかへて外國籍に塗りかへ治外法權にかくれて抗日紙再生となつたものである

この抗日紙のデマ記事が支那人の抗日小見病に喝采を博し金もうけの種になつたのである、といふところは奇怪な國であり、またこれが工部局を傷愛國抗日者どもの巢窟にしてしまつたのである、鐵船鋼妓團といふやうな政治はん人團はもちろん、コソ泥の集團までが愛國者でございと抗日面をかぶつて橫行し始めた、このあきれ返つた暴狀振りと無誠意な工部局當局に對して關係交渉の火蓋を切つて去る四月十二日、同月二十六日の兩日に亘つて三浦總領事が直接談判を始め、五月二日には現地陸海軍當局は思きめて軍大使明の發表となり、五月六日には金谷陸兵團長、陸軍馬淵中佐、海軍光延中佐の警視總監ボーン氏訪問、同月十六日、馬淵中佐が抗日記事反日文書を出さぬ旨携行して具體的談判、となり「これでも工部局當局は抗日言論文書を取締つてゐると抗辯するか」と突込んだ

抗日紙の停刊

この我方の强硬なる決意、コロンスの問題が突發するや「日本は上海の租界に對して手は出せない」と見くびつてゐたのが、我方の最後の腰をきめての交渉に今更に面食つて英本國に訓令を仰ぎ、まづ英國籍の文わい報、讀報の二社に對し「キングス・レギュレーション」及び國內法を適用してカーター大使の名で發刊停止處分を斷行し、翌日は米國籍の大美報中日報の二社の營業登記取消といふ非常手段をとつた

PRUDENCIA CAPITALIZAÇÃO
CIA. NACIONAL PARA FAVORECER A ECONOMIA S/A
Capital realizado rs. 2.250;000$000
Rua Senador Paulo Egydio, 15 - Caixa Postal 1843
S. Paulo

高度の信用

內容の充實

新築社屋透視圖

月掛金壹ヶ年分前納の加入者には小型優美の金屬製プルデンシア形金庫筐を贈呈致します

樣式、近世式　構造、鐵骨鐵筋コンクリート造り
高層、拾參階建

見よ!! プルデンシアの隆々たる躍進振りを
周圍を壓する其偉容を

當籤組合文字

PLANO "B"			PLANO "A"		
DO 19 ao 69					
1) M	Y	1	K	T	Ij
2) V	Y	25	U	M	V
3) B	Y	1	U	M	D
4) Y	Q	33	Z	V	Y
5) H	I	23	N	R	O
6) N	I	17	F	L	Hj
DO 79 ao 129					
7) V	R	5	T	L	Gj
8) S	T	14	U	O	K
9) I	K	17			
10) F	F	34			
11) Z	E	13			
12) T	Q	8			

六月分抽籤報告

衣食住の安全保障は……貯金第一……

貯金は必ずプルデンシアへ

安全　確實

プルデンシア貯蓄銀行
日本人部

開店御披露
セツコモリヤド・雜貨商　ミラソール町ルア・サンセバスチョン九七二
當店のモットーは（誠實勉强）
池田武義

治り最も早い漢學療法無料指導す
專門　痛み吐き下し止め腫物散し、其他病氣一切銀日輕費
鍼灸高專、東洋醫學出　中村療院
無痛鍼灸、皇漢醫
リンス市第二シネマ前「モデルナ寫眞館內」
◇附屬電氣撮影所は豐後不曉即時調製

コーヒ（アルベス・リベーロ商會）（ヂエツリーナ出張所）（マキナ・サンタマリア）
農產物仲買
新・中・古・サツク販賣
森山秋雄
ヂエツリーナ町
ヂエツリーナ、マクコ市街地、コーヒー園、處女林、賣出し

鍼灸道の司家
宮內省
家宗傳相法秘公認法醫學博士川崎白頭鼎集
鍼灸療泉本院
本流家傳
磯谷鍼灸
●昔も今も効きめで名高い
●廣岡　灸法泰斗京醫學博士
公認鍼灸醫學得業士動七等
鍼灸醫　磯谷龍孝
○マリリヤ市ルア・ポエス・レーメ三百三十一番（元印日旅館西の辻角南側四軒目）

コンデルさんの感激

既報の通り滿洲御察の旅にのぼつた在伯邦人ともおなじみの例のコンデルさんが滿洲國、國務總理として今を時めく張景惠氏と會見してゐる、その時の感激を綴つたコンデルさんの通信がリオのガゼッタ紙に掲載されてゐる以下はその譯文である（寫眞左はコンデルさん右は張總理）

滿洲國總理と會談

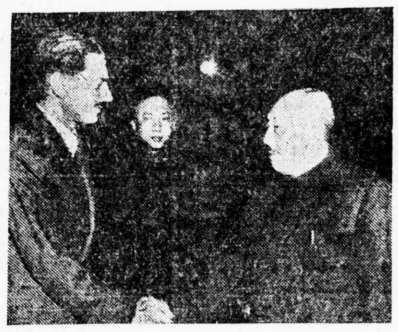
ようこそ!!遠來の珍客
上機嫌の張總理
豪華な室で對談廿分

滿洲國國務總理は宏壯なるもので、私は其入口にて戸迷ひして居つた、幸ひ番兵が來て私の名刺を受取つたので助かつた

番兵の白系露人は私を二階の應接室へ通した、室は廣大にして古き額面や立派な陶器の置物等が配せられ蒙古の珍車なる敷物が敷かれてあつた、廊下を見れば大なる敷石にて敷詰められ清朝時代の榮華が偲ばれた　窓越しに市街を見下せば新興帝國の凄しい發展を奏でる雑音が聞へ"旺なる將來"に向ふ氣運に滿ちて居る　六年前見渡す限りの荒野變じて現在大陸に於ける最も美しき立派な市街となりつつある

待つ間程なく一人の紳士が入つて來て流暢な佛語で私を誘つた、其處より幾つかの部屋を過ぎて總理の室へ通つた室は灰色の厚き敷物が敷かれてあり調度品配合よく整つて居た、その奥より中年の人が現はれた張國務總理である　秘書官が立つて私を招介した、私は最初の挨拶を滿洲語で出來ないのを殘念に思つたが仕方がない秘書官に通譯して貰つた

總理は上機嫌で歓接された私は直ちに「滿洲國の歓」に就いて尋ねました、「滿洲は日本と共に居ますから心配しません」との御返事であつた、次に伯國の事に就いてヴァルガス大統領を御存じですかといへば貴國の大統領は共産主義に常に反對して居られる點などより推してお偉い人物とかねゝ崇拜してゐるとのことであつた、會談二十分にして辭去した秘書官と共に美しき大理石の敷かれる露台に出で、そこより滿洲國の重人に送られて歸つた



滿洲國國務總理は宏壯なるもので、私は其入口にて戸迷ひして居つた、幸ひ番兵が來て私の名刺を受取つたので助かつた

番兵の白系露人は私を二階の應接室へ通した、室は廣大にして古き額面や立派な陶器の置物等が配せられ蒙古の珍車なる敷物が敷かれてあつた、廊下を見れば大なる敷石にて敷詰められ清朝時代の榮華が偲ばれた　窓越しに市街を見下せば新興帝國の凄しい發展を奏でる雑音が聞へ"旺なる將來"に向ふ氣運に滿ちて居る　六年前見渡す限りの荒野變じて現在大陸に於ける最も美しき立派な市街となりつつある

待つ間程なく一人の紳士が入つて來て流暢な佛語で私を誘つた、其處より幾つかの部屋を過ぎて總理の室へ通つた室は灰色の厚き敷物が敷かれ

極惡非道の犯人就縛

近來稀な慘虐事件に大詰
邦人運轉手殺し

既報の通り近來稀な慘虐事件としてリンス界隈の内外人の耳目を聳動せしめた『邦人運轉手殺し』の犯人がアラサツーバ向け列車にて逃走中遂に惡運盡きてピリグキ驛で逮捕された（寫眞は兇彈に斃れた村木氏）

日運惡くも村木氏が、ねらはれ森氏の身替りとなつた樣な譯で、犯行後兇のものに歸り翌日出して貰つた二百ミルを返してゐる

被害者村木氏の葬儀は廿九日營まれたが平素から温しい人物だけに同情禁然と五月廿六日京都に於て突然死去したとの報が傳へられ惜を知るものも知らぬ者も一樣に哀しみの情にとらはれてゐるわけで石原、法華、藤牛氏らは劇團の交はりを結んでゐる

日）アラサツーバの日本人自動車、森ルイス氏と契約して同人の車でリンス迄乗車して機會をねらひ途中で一線ぎせんと計つたが同運轉手はガソリーナ買ふ金も持合せない樣子で、すつかり當てが外れリンス着後市内居住の實兄に泣付き、二百ミルの車代を出して貰つた程で間もなく翌廿七

署長の盡力に對し日會から感謝

リンス日本人會では今回の事件に關し警察當局の前例に見ざる活動により、しかも短時間に於て犯人を擧げしは同館一同の感謝に堪へざる處となし、三十日役員會を開き、署長に對し感謝の意と記念品を贈呈することに決定した

倘犯人は直にリンスに護送訊問の上、ピストル其他の證據物件、アラサツーバ森運轉手

邦人運動界の恩人
安養寺顯三君
十三日、追悼會を營む

"驅けッコを陸上競技に"、"球投を野球に"――邦人スポーツ界の水準を茲まで引ッぱつて來るに力あつた予つての名物男安養寺顯三君が去る五月廿六日京都に於て突然死去したとの報が傳へられ惜を知るものも知らぬ者も一樣に哀しみの情にとらはれてゐるわけで石原、法華、藤牛氏らは劇團の交はりを結んでゐる

たゞけに感慨無量なものがあり邦人スポーツ界の唯なる現狀を「一眼でいゝから見せてやり度かつた」と悔んでゐる、來る七月十三日は恰も故人の四十九忌日に相當する處から之ら舊友連によつて午后八時から常盤ホテルに於て、しめやかな追悼會が營まれることになつてゐる

「あるぜんちな丸」内に嬉しや、動く百貨店
世界の殿御、マダムに呼びかく

この「海上百貨店」のショ

御注意、御注意
日本語教育に恐い眼光る

新教育令公布後の今日と雖日本語教育が依然として行はれてゐる言を指摘・紙彈の矢を放つてゐる

論旨は例によつて例の如くだが最後に

これが取締に就ては唯伯人教員や視學官のみに委ねずして敏吏、法判官警察署長ら何れも協力して之れに當らねばならぬ

と結んでゐる

準備O.K.さあ飛ぶぞ!
乘員並使用機決る

（東京五日同盟）東京日々、大阪毎日主催の世界一週飛行乘員と使用機は左の通り決定した

▲乘員　親善使節同盟航空部長大脇武夫、機長航空部員中尾純利、副操縦士同吉田卓雄、機關士同佐藤信貞、通信士兼機關士同八百川長作、技術員同佐伯茲

▲使用機　三菱重工業名古屋製作所製作の「三菱機双發輸送機」

親善の翼

御注意、御注意
日本語教育に恐い眼光る

頑張れ"豆横綱"
校庭でノコッタ〜

パウリスタ線バンデイランテス小學校の明朗風景――今度「角力部」を新設した同校では校庭の一隅に土俵を拵へ毎日未來の"双葉山"たちがノコッタ〜と足腰山の金太郎よりも眞赤な顔をして角力のおケイコ――寫眞は土俵入り前？ゾラリ勢揃ひした天下の豪力士たちで力みきつた可愛いい顔をみてやつて下さい

重要商品市況

京ラジオテイ、男の純情等を放送、非常な好評を博した

氏はこの程ラヂオで自作の東

蔬菜相場

七月五日

求人

急募

急募

急讓

急募

時報原稿用紙

求人

急募

募集

急募

廣告

廣告

廣告

霜害豫防の便法
先づ天候變化に注意
重油の煙幕を作れ

▲▽▲▽▲▽

一九一八年聖州をおそつた寒波の惨害は云はずも哉、年々大なり小なり寒波のために農家が受ける損害は大したものである。珈琲ザール等大規模なものだけに、殆ど手をつけず只あきらめてゐる仁が多いようだ。文明人なら豫防位は心得べきだらう、寒害防止に關する研究は霞市産地の本場カリフォルニヤ方面が世界の權威であり、同地方では冬期氣象學の權威は冬が近づくや日本の颱風豫報ちんもに比すべき大規模且つ周到な警戒に從事し、先づラヂオを以て、危險日を豫報する一方農家では、自動寒暖計を以て絶えず注意し、危險が迫れば早速應急處置を採る手筈が付けてある。

降霜の大原因は寒波のしら來と晴天とが同時に起つた際副射熱放散のために溫度が急降下した際であつて、世界何處も同じ原因によるが、聖州の實情に見ると、前日又は數々日冷雨あつた晴天の後、又は寒冷南の強風が敷日續いた後急風が落ちた後等は最も警戒を要する、霜に二種類あり、その一は草木の表面に白く霜を置く（ゼアーダ・ブランカ）とその二、草木の芯まで凍つついて黑つぽくなる（ゼアーダ・プレータ）に分れるが、多く大害を及ぼすのは後者である

寒害を甚だしく受ける條件は降霜後直射日光を受ける時が最もヒドイ、その理由は所謂「解凍熱」と云ふ現象で、直射日光で霜が草木から多量の熱を奪ひ去るからだ、融ける際曇天又は霧ある時は、例へ降霜があつても、永く撒つて融けるため、比較的被害が少くて濟む、一方聖州の七月は最も氣溫低く、加ふるに乾燥最も強い關係から、晴天の霜がしら來し勝ちで、八月に比較して被害を受け易い狀況を備へてゐる

此れが豫防として北米方面で最も多く利用されてゐるのは重油煙幕器である（霧）煙を擧げて、相當氣溫上昇するまで持ちこたへるには、必ずしも重油に限らず、附近に在る材を燃燒するも良いが、上述の通り、前夜の晴天にしら來し勝ちの霜には、四角の煙僧品たるレンニヤに火がつかないことが多い、此點重油なら時を選ばず又値段も安い、大體寫眞に示して行へば樣々工夫も出來よう、モット簡單にやるなら、レンニヤに重油を注いで燃して深々たる黑煙を多量に上げ、此の煙が重い霧から地表に低く棚引いて、霜害豫防に注意

北米流重油發煙器

農園
經

粗方今期の棉花收穫は昨年の生產量からダット少く二億二千万キロ位が所だろう、場合によつては一層減少の年であつた

先づ棉付當初、種の量から見て昨年の生產量からダット少く二億二千万キロ位が所だろう、場合によつては一層減少の年であつた

第二世マタラゾ
新資源發掘

ブラジルなら誰知らぬ者も無い大工業コツエルンの總元締、マタラゾ家は今では第二世となつてゐるが、第二世の若い御曹子は世の第二世のボンクラとは大違ひ、アグアブランカの自家工業試驗場で大經營の總指揮を採る傍らコツソリ何か研究を進めてゐたが、研究題目は棉實から採油する際の皮剝ぐが、これをパルプ製造に利用するにあり、此種種々工業化の見込みがついた、資本には事缺かぬ御曹司だ早速實現の段取りとなつた、現在まで全部ノールウエーからの輸入を防遏し、自家の人絹製造原料とするといふ、正に相當の驚れだと伯字紙がほめ立てゝゐる、此れまで廢料タンクにしてゐた物から大資源を獲得したもの

本年棉相場回顧
意外な出來事續き
空前の收穫量を擧く

昨年の生產量からダット少く二億二千万キロ位が所だろう、場合によつては一層減少の年であつた

見事な煙幕を廣い範圍に棚引いて、一時間保つことが出來る

昨年の生產量から見て、棉花收穫は完了したが、近年稀な驚想外れの年であつた

先づ棉付當初、種の量から見て昨年の生產量からダット少く二億二千万キロ位が所だろう、場合によつては一層減少の年であつた

（二月末まで）

次に市價だが、當初の低價と北米方面のストックを心配して、次第鯖りの驚想であつた此方面でも完全に先きを裏切つた、周知の通り北米棉がストックの增加も眼はず、棉花市價は引上げ策を實施したいけしの類は今が正に植え時、昨年の經驗から見て、聖州では餘り早いとベト病にやられ勝ち七、八月頃に播いたのが最も成績が良いことを認めました、けしの類は甚だ淺山ありり、目下聖州へ來てゐる品を擧げて見ると

家庭園藝
冬の草花
けし類の種まき

一、藥用げし……此の品種は去年紹介しておいた通り、白花單弁、その果が大形なところから、支那、印度ペルシヤ等の阿片採種には此れに限つて栽られてゐます、聖州でも見事に育ちます、ベト病に弱いから、英、獨、佛、日本何れも國の割安品目掛けて、發注殺到し、豫想外の强含みとなつたが、獨英佛貨の下落は右の情勢を一層爆り、當初十三四ミルならと考へてゐた實棉相場が十七ミルを上廻り至く以つて嶮い驚疑狂ひであつた、豫想外な事は上級品棉ばかりの今年棉は三級から六級まで一本値といふべき樣なる事實を發生してゐたが、五月末の長雨は、低に品質を下落させに役立つた樣だ

右に就いて伯國筋の專門家の間に、何とかして棉擴張度を二割方增進さすべき方法は無いものだろうかと頻りに議論が戰はされてゐる

北米の棉作第一回驚想が近づく、世界棉花會議も近く開會される、北米ストック棉と英國ストック、ゴムのバーター商談が成立する等、早くも來年棉相場の驚想材料が出初めた、見の笑ふ來年はどうなるか

農家
大洞窟の中

（ト）ムは色々と慰めてゐるとベッキイは疲れのためにいつか居眠りを始めましたので少し安心しました彼女が目を覺すと幾分元氣づいたので又トボ〳〵歩き始めました。疲つてゐるパンを食べたり洞穴の中に湧いてゐる水を汲んだりして出る道を捜してゐる、とその中に蠟燭がすつかり消えてしまひました

（捜）すことでポットから用した風をベッキイと繰出し年ら足掛のある限り樹の方へのばして行きました、もう一伸びしようとするがいてゐると三間ばかり向ふの岩陰に蠟燭を持つた人間の手が現はれましたトムが大聲を上げると同時にその身體が見えましたがトムは其の袖を見ると腰をぬかしてしまひました。それは印度ジョーであつたからです。けれどもその洞穴に繋きわたる大聲を聞くと印度ジョーは走つて袖をかくしてしまひました。併し印度ジョーに黙する恐ろしさよりもひじさと悲しさとなつて來ましたベッキイはもうすつかり綿りはて

「私が死にかゝつたら。しつかり私の手を握つて下さいよ」

と縋みましたのでトムも思はず泣き出してしまひました。

（色）そこでトムはベッキイを慰めしておいて風糸であちこち路を探つてゐる中、遂に一筋の日光を認めたので急いで行つて頭と肩を突つ込むと眼ミシシッピ河が目の前に流れてゐました。あまりの嬉しさに飛ぶ樣にして洞穴に歸りベッキイに話したが、彼女は始めどうしても信じなかつたが

々とトムの說明をきいて漸く納得したので、トムは彼女をたすけて目の光の下に出たのでありました。暫く嬉し涙に暮れてゐると丁度通りかゝつた船に乘せて貰ひ、其の人達の家で二三時間ぐつすり體を休め後町へ連れて來て貰ひました。その捜け出た所は洞窟の入口のある所から五哩川下になつてゐました。

蘇州河死の一番乘り
九人の決死隊

コドモ欄
支那事變 少年軍談
一番乘り武勇傳
（八十七）

我が上陸部隊は上海を東の方から弓なりになりじり〳〵敵を壓迫しながら進んだ。將介石が威張つただけの事はあつて、その陣地は堅牢を極め兵は意外に强かつた。この前の上海事變の時はわが陸軍が揚子江岸に上陸すると一時にどつと逃だしたが今度はさうでない。我が軍の優秀な火力を發揮して猛烈的に打擊を與へてもすぐ後方から增援隊を送つて交代させ頑强に抵抗をつゞける。かうなればもう只突擊して白兵戰を交へ肉彈をもつて敵陣地を占領するほかはないが、そんな陣地が何千といふ數にのぼるのだからこれを虱つぶしに奪取して行くのは容易の業ではない。しかも敵は頑强の上に武器もよくわが軍がクリークを越えやうとするところをモウ盡に機關銃を撃つてくる。ぢん地に近づくと地雷火がいけてある。

◇—そ—◇ のまたぢん地が水

◇—◇ 久的のトーチカでドカンドカーンと手榴彈の雨を降らせる。だから白兵戰にならぬうちに、日本軍はばたバ〳〵と倒れてしまふのです。もつとも敵がこんなに頑强なのは訓練のおかげも有ますが督戰隊の力も見逃すわけにはゆきません。此の督戰隊といふのは支那だけにあるもので戰場の第一線の後方には、必ず督戰隊と云ふのが控へてゐて味方が逃げてでも來ようものなら容赦なくばら〳〵と機銃を浴びせかける。だからいくら日本軍が强く攻たてゝも逃るわけには行かないのです

或時の戰鬪で我が部隊が苦心の末やうやく敵のトーチカに肉迫してゐるとトリまいたそれでも必死に抵抗するのでよく見るとトーチカの入口の扉を外から鎖が下してある。これぢやにげようとしてもにげられない譬です、これも督戰隊の仕業で中には兵をトーチカの中に鎖の鎖で機銃に結びつけてあつたなどいふ事も有ました。といふわけで每日々々前進してはゐるのだがその前進が一向に目立ません「支那兵は强くなつた。恐らく日本軍は失敗するだらう」と世界の人々は目を見張つて予期した。ところが日本軍は那軍の强いのに驚く始末。最も驚だつて日本軍が着々と前進してゐるのは認めてゐるが日本軍と云へば疾風迅雷破竹の樣に進むものだと思つてゐるのでこんな評判も出たのです。外國の新聞記者には無遠慮な者が多くの〳〵と我せう。が

「閣下、支那兵は强いですな」

「閣下、支那兵は强いです」

「左樣甚だ强い！ 恐らく世界中で上海の支那兵を破る者るものは日本兵のみだろう！」

とやり返されたといふ話もあります。戰爭をするのに敵相を知らぬ世間の評判を氣にする樣では司令官としての値打はない。我が總井大將の胸に那軍の强いのに驚く始末。最も確乎たる勝算があるのです日本軍の眞價を發揮して一擧にして敵を叩つける作戰は既に將軍の腹中に出來上つてゐるので御座います。がそれには十分の注意が準備が必要なる謀略を刺す總攻擊の足掛を作らねばなりません。皇軍は黙々として豫定の進擊を續けて行きます。十月十一日曹宅附近の攻擊が始まつた。その主力となつて進むものは我が加納部隊だ。この曹宅は敵に取つて最も重要地點。さればこそ大クリークにしがみついて抵抗も屬然を極める。我が部隊はそのクリークを渡つて突擊又突擊を繰り返すが

トムソーヤ物語
（14）

どうしても豫期通りの前進をする事が出來ない。

二人は闇の恐ろしさに泣いてゐたがその中いつか寢入つてしまひました。何時間か何日か二人には分らなかつたが目を覺すとかすかに遠く捜索隊の叫び聲が聞こえました。トムはすつかり元氣づき近づいて來たらと待つてゐた所が何時の間にか次第に遠ざかつて行つてしまひました。その時トムは一工夫思ひつきましたそれは近邊の横道を

フエジヨンと肥料
獨逸から研究來る
合理經營の一指針

フエジヨン產地伯國では、出來る場所、作る主義を採つて出來ない場所には作らない、と能率に片づけてゐるが、稀學の權ドイツから、正確な肥料作り法が研究され、その結果報告を載せた、先づフエジヨン產地の研究から初めて

ゐる報告によると聖州で普通に作る品は、大部分北部地方から、中米方面の極熱地方產